

「新大阪駅案内所・二科詰所」 新設に伴う申し入れ

5月13日、新大阪駅の案内所と営業第二科詰所が新設されます。案内所と二科詰所の新設に伴い、4月13日に以下の通り申し入れました。

私たちJR東海労の粘り強い取り組みによって、4月1日から案内所担当の休憩時間の変更（45分から60分）を実現させました。今回の要求の中には、これまでも申し入れを行っている項目もあります。粘り強い取り組みで要求実現を勝ち取ろう！

「新大阪駅案内所及び二科詰所新設」に関する申し入れ（要約）

- 案内所の営業時間を変更（5時15分～0時10分を8時～22時）し、それ以外の時間は総案A及び総案Bが車椅子等を担当する。それに伴い、4月1日から新設された臨総案Cは廃止する。
- 案内所及び二科詰所に列車遅延等に必要となる情報装置を設置する。
 - 発車順序を表示する情報装置
 - 列車遅延情報、列車遅延時分、列車位置などを表示する情報装置
 - 列車遅延情報を把握するためのパソコン
- 列車遅延時において案内所担当者に対するフォローを行う。
 - 案内所担当者の休憩時間確保のため、車椅子担当者の案内所配置を当直助役が臨機応変に行う。
 - 二科詰所から案内所への迅速な情報伝達のため、すぐに行き来出来るような間取りとする。
 - 案内所で払い戻しや遅延証明が出来ないことを周知する案内板を設置する。
- 車椅子の案内が不要と申し出ている乗客に対する案内対応はやめる。